

令和5年度の学校運営

副校長 細井 宏一

4月6日に新年度がスタートして、半月ほど過ぎました。4月10日には入学式を挙行し1年生90名も仲間に加わりました。4月10日、下校しようとするある2年生が私に、

「このあと1年生が来るんですね。1年生と会うのが楽しみい…(笑顔)」

と満面の笑顔で話してくれました。菊の子らしいこの言葉に、とても嬉しくなりました。

今年の入学式は6年生が在校生代表として参加し、2～5年生が楽しいメッセージビデオを作成してくれました。全校児童で入学をお祝いできました。1年生も、徐々に学校での滞在時間を長くしていて、少しずつ学校生活に慣れてきているようです。1年生保護者の皆様、送り迎え本当にありがとうございます。

6年生は、最上級生として生活団活動、委員会活動、クラブ活動、ブロックなど、様々な場面で中心となっがんばってくれています。やる気にあふれていて、進んで活動する姿はとてたくましく見えます。素晴らしいスタートができたことを嬉しく思っております。

さて、PYP認定校として歩む1年目。新型コロナウイルスに関しても5月8日より5類になるとのことで、文部科学省通知でも、昨年度よりも一層、元の教育活動に戻していくことができそうです。そこで、本年度は、大きく3つの重点をもって学校経営を行います。

①PYP 探究プログラムと学習指導要領の両立をめざした教育課程の開発(教育課程特例校)

②「きれいな言葉」「きれいな学校」「全員が居心地の良い学校・学級」

③学校活動・教育活動の一層の復活とリニューアル

当面の本年度の教育活動についてお知らせいたします。

- ・マスク着用は自己判断とします。マスク着用の有無で、差別や偏見のないようにします。
- ・児童玄関では、検温は継続します。(手指消毒は行いません)
- ・常時換気をします。また、手洗い指導を継続します。
- ・給食は、引き続きグループに向かい合うことはせずに机を離して食べますが、黙食とはしません。

行事についてですが、「行事で育てる」が本校の大切にしている教育理念の一つです。感染防止対策は行いながらも、コロナ前の取組に戻していける1年にしていきたいと考えています。現時点での1学期中の学校行事等の取り組みについて、下記のように考えています。今後の感染状況によっては対応を変えることがあるかもしれませんので、ご了承ください。本年度も、どうぞよろしく願いいたします。

